

新刊書のお知らせ



表紙の地色と五線の色
音楽之友社発行『ペース・ピアノ教育シ
リーズ』からテキストの色です。五線は
未来に向かって広がりを見せています。

《論文執筆者》 ロバート・ペース博士

(1924年6月アメリカ・カンザス州～2010年9月ニューヨ
ーク州)ジュリアード音楽院でレヴィーン夫妻に師事し、
その後音楽教育の充実を痛感し、コロンビア大学大学院
で博士号を取得。同大学大学院で教鞭をとる傍ら、幅広
く教育全体の視野からとらえようと各種心理学を探究。そ
れをもとに科学的に合理化して、ピアノ指導法の理念と
実践を確立し、革新的な「ペース・メソッド」を編み出し
た。1962～63年ケネディ大統領からの諮問により、
全米における音楽教育の現状を調査（共同調査メンバ
ー4人のうちのひとり）。I.P.T.F. (International Piano
Teaching Foundation)を設立し、ペース・メソッドによるピ
アノ教師の育成を行いながら、終生ピアノ教育向上のた
めに全米及び国外に広げる活動を行った。

《翻訳者》 神保洋子

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。伊藤裕氏にピアノ
を師事、ロバート・ペース博士にピアノ指導法を学ぶ。
1981年コロンビア大学大学院 M.A.、1983年に M.Ed.を
取得後、ピアノ指導法「ペース・メソッド」の日本紹介と普
及に努める。I.P.T.F. ジャパンエリア・コーディネーター
およびペース・メソッドピアノ教育シリーズ(音楽之友社
発行)の翻訳者。現在ニューヨークで JIMBO MUSIC
STUDIO を主宰。



この度、ピアノ教育の指針となるべき下記の本を新しく出版いたしました。

『未来に羽ばたくピアノ教育—ペース博士が伝えたかったこと』

この本は、ロバート・ペース博士の論文の中から神保洋子氏が選び、翻訳したものです。ペース博士は、ピアノ教育が単にピアノが上手に弾ける子どもたちを育てることだけではなく、音楽を通して子どもたちの社会性、協調性を養い、人間性を高めることの大切さをいつも説かれていました。そして「Thinking in motion (考えながら行動する)」このことの大切さをピアノ教育においても提唱され、実践されました。

この新しい本は、それらのことをペース博士の言葉でわかりやすくお伝えしています。ぜひ明日からのピアノのレッスンにお役立て下さい。そしてすべてのピアノ教師の「座右の書」となることを願っています。

*著者	ロバート・ペース博士	*仕様	A5サイズ 約136ページ
*翻訳者	神保 洋子	*価格	1550円+税 (税率により変動あり)
*出版	ペース・メソッド研究会 http://www.pacemethod	*制作	音楽之友社

新刊書『未来に羽ばたくピアノ教育』をご希望の方はペース・メソッド研究会事務局までお申し込みください。

ご住所 〒

お名前

冊数

ペース・メソッド研究会事務局 <Tel> 029-229-3550 <Fax> 029-229-3551 <E-mail> info@pacemethod.jp

TEL・FAX